

『トラ技』2006年4月号付録 MAX II CPLD基板の魅力



有限会社ナヒテック

内藤竜治

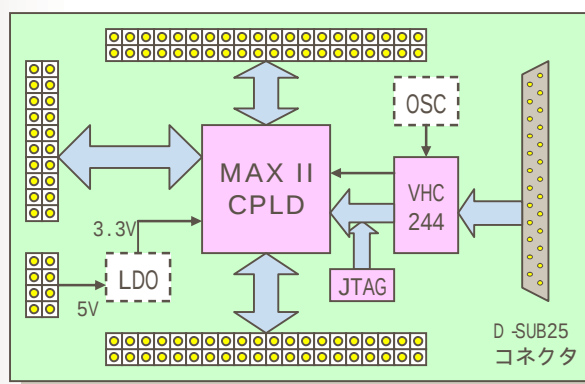
2005年11月18日



これが付録基板だ！

- 噂のALTERA製 最新CPLD『MAX II』を搭載！
- 使いやすさに徹底的にこだわった設計！
- 80本のI/Oが、すべて利用可能！
- ByteBlasterMV互換回路をオンボードで搭載！
- 3端子レギュレータ、水晶発信器も搭載可能！

EPM240T100C5

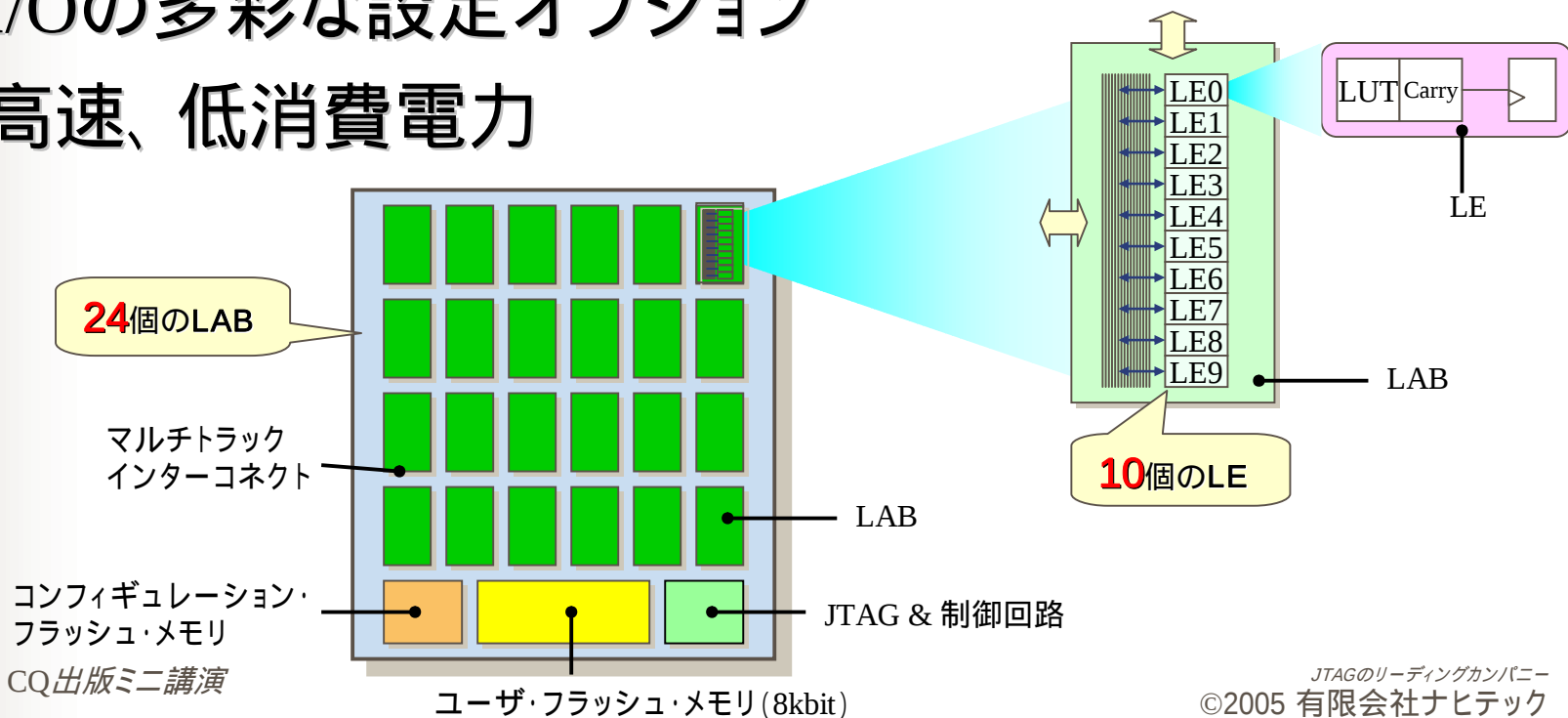


本基板ブロック図



MAX IIはここがスゴイ！

- FPGAのようなCPLD
- 240マクロセルで、大きな回路も余裕でフィット
- 8Kビットのユーザ・フラッシュ・メモリを内蔵
- I/Oの多彩な設定オプション
- 高速、低消費電力



この基板で何ができるの!?

- R8CやH8マイコンは、I/Oが少ない。
LEDやスイッチをいっぱいにつなげたいのに・・



そうだ、CPLDでI/Oを拡張しよう

もっともっと、いろんなことができます。

続きはET2005のCQ出版ブースで

お待ちしております

